

会議名	令和7年度 一八会 第9回役員会 議事録			令和7年 12月 23日	
				書記	表
議 題	1月新春講話、各月例会案について				
日 時	令和7年12月23日(火) 18:30~21:00		場 所	菅原乳業(株) 会議室	
参加者	役 職.	氏 名		役 職	氏 名(予定者)
参 加 者	会長	菅原	州平	幹事	表 宏明
	副会長	北浦	宏祐	幹事	本田 龍祐
	会計	堀	良介(欠席)	幹事	中村 和丸
				幹事	岡本 康寛
				幹事	清水 風馬

No	表 題	内 容
1	開会挨拶	今年度も残すところ 1.2.3 月例会と総会と第二回分科会となりました。ラストスパートをかけていきたいと思います。作り込んでいく例会は 2 月、3 月の 2 回となりますのでよろしくお願い致します。
2	12 月例会・懇親会の感想と反省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価: 全体的には好評で、実務への活用(Google カレンダー連携等)に興味を持つ会員もいた。 ・ 反省点: * 専門用語(横文字)が多く、初心者が途中で断念してしまう場面があった。 ・ 質疑応答の時間が欲しかったという声があった。 ・ 個人の IT スキルに差があるため、ターゲット設定の難しさが浮き彫りになった。
3	1 月例会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来賓対応: 過去、開始時に会場が騒がしく扉が開いたままだった反省を活かし、今回は着席の徹底と扉周りの担当(堀氏)を配置して厳粛に開始する。講師の飛松氏の接待は議員ロビーで表幹事が行う。 ・ 演題は岡本幹事が用意する。 ・ お土産: 講師・来賓用のお土産として日本酒(1 万円程度)を本田幹事が手配。 ・ 役割分担: 案内、接待、写真撮影(清水幹事)などの担当を確認。 ・ 乾杯挨拶: 今後のフォーマットとして、まずは商工会議所事務局長(専務理事が兼務されている場合は専務理事)に声をかけ、難しい場合は一八会担当者に依頼する流れとする。
4	2 月例会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ: 「SECI(セキ)モデルを活用した技術継承(仮)」 ・ 内容案: マニュアルだけでは伝わらないベテランの「暗黙知」をいかに言語化し、組織の仕組みにするか。清水氏自社の失敗事例(マニュアルを作っても誰も見なかった)をベースに構成。 ・ アドバイス: * 理論(SECI モデル)の説明に終始せず、もっと素直な悩みや失敗を共有するスタンスが良い。 ・ 「かっこつけず」に、経営者同士が共感できる現場のリアルな話を重視する。 ・ ワークショップでは、自社の暗黙知を簡単な「たとえ話」にする練習など、すぐに試せるヒントを持ち帰ってもらう。 ・ 次回役員会が最終決定になるのでそれまでに一度臨時役員会で集まって再度作り込んだ内容を確認する。
5	3 月例会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ: 「広報(プレスリリース)と広告の違い」 ・ 内容案: 中小企業がメディアに取り上げられるための視点。 ・ ポイント: 広告(自分のために出すもの)と広報(世の中のために発信するもの)の混同を解消する。 ・ 新聞社(記者クラブ)への情報提供の仕方、社会的な意義(SDGs や地域貢献)の盛り込み方を学ぶ。

No	表 題	内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 年間の活動(自社分析や言語化)の総まとめとしての位置づけ。 ・ 実際にプレスリリースを書いてみるワークショップを検討。 ・ 実際にどんな風に例会を進めるのかスライド等を次回役員会までに作成して作り込んでいく。
6	その他	<p>第二回分科会 日程: 1月 27 日(火) 講師: 瀧本シニア及び帝国データバンクの方 第一回と同じように座談会形式で開催する。帝国データバンクの方が実際の企業の情報などを開示しながら実例を踏まえて進めていく。</p> <p>46 期打ち上げ旅行 日程: 4 月、5 月で予定を調整する。 行先: 韓国 釜山(予定) ※後日 5 月 15 日(金)～17 日(日)で決定となった。</p> <p>・ 会員の退会: 3 月末をもって退会予定の会員について、1 月例会への出欠を確認する。 会則上の手続き(休会規定など)を確認する。</p>
7	次回役員会日程	<p>第 10 回役員会日程 日時: 1/19(月) 18:30～ 場所: 菅原乳業社(懇親会も実施予定) 議事録予定者: 岡本</p>